

宮崎県感染症週報

宮崎県感染症情報センター：宮崎県健康増進課・宮崎県衛生環境研究所

□ 宮崎県第34週の発生動向

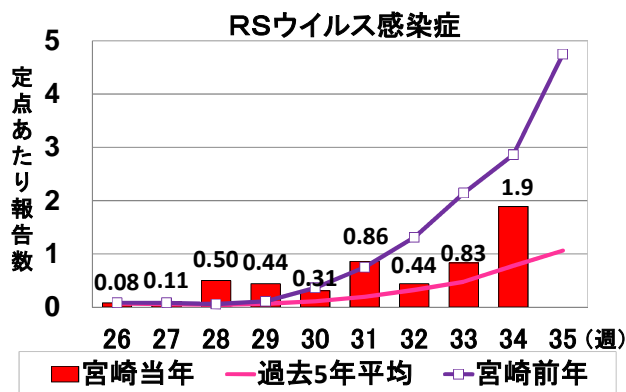
定点医療機関からの報告総数は666人（定点あたり20.5）で、前週比121%と増加した。

★インフルエンザ・小児科定点からの報告★

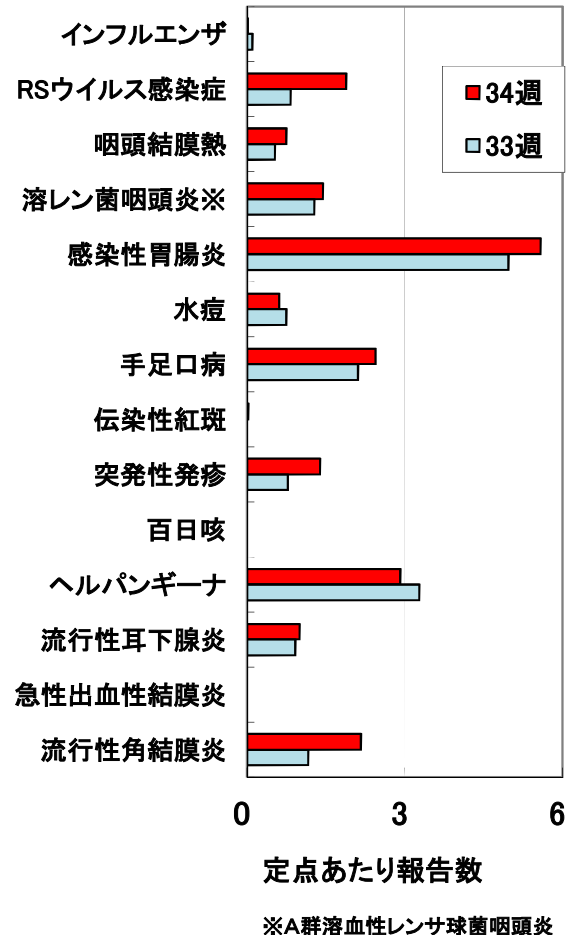
前週に比べ増加した主な疾患はRSウイルス感染症で、減少した主な疾患はヘルパンギーナであった。

【RSウイルス感染症】

・報告数は68人（1.9）で前週比227%と増加した。例年同時期の定点あたり平均値（0.78）の約2.4倍である。延岡・日向（各5.2）保健所からの報告が多く、年齢別では1歳以下が全体の約8割を占めた。

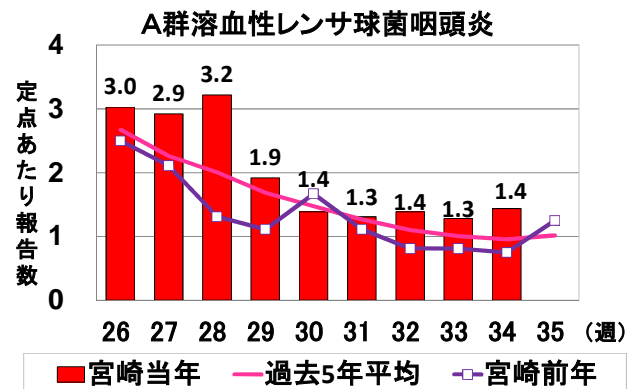


《前週との比較》



【A群溶血性レンサ球菌咽頭炎】

・報告数は52人（1.4）で前週比113%と増加した。例年同時期の定点あたり報告数（0.96）の約1.5倍である。延岡（5.8）保健所からの報告が多く、年齢別では5歳から8歳が全体の約6割を占めた。



★基幹定点からの報告★

- 無菌性髄膜炎：都城（1人）保健所から報告された。患者は4歳で、病原体はムンプスウイルス。
- マイコプラズマ肺炎：高鍋（1人）保健所から報告された。患者は7歳。

□ 流行警報レベル開始基準値超過疾患

保健所名	流行警報レベル開始基準値超過疾患
宮崎市	なし
都城	なし
延岡	手足口病(5.3)、ヘルパンギーナ(9.3)、 流行性角結膜炎(8.0)
日南	なし
小林	なし
高鍋	なし
高千穂	なし
日向	手足口病(8.3)
中央	なし

* 流行警報レベル開始基準値 *

- ・手足口病(5.0)
- ・ヘルパンギーナ(6.0)
- ・流行性角結膜炎(8.0)

■ 全数把握対象疾患

- 1 類感染症 : 報告なし。
 2 類感染症 : 結核 8 例。
 3 類感染症 : 腸管出血性大腸菌感染症 4 例。
 4 類感染症 : 日本紅斑熱 1 例。
 5 類感染症 : 報告なし。

	疾患名	報告保健所	年齢群	病型	症状	
2類	結核	宮崎市	20 歳代	肺結核	咳、発熱、胸痛	
			40 歳代	無症状病原体保有者	—	
			80 歳代	疑似症	発熱	
		都城	80 歳代	肺結核	痰、発熱	
		延岡	80 歳代	肺結核	咳、痰、発熱、血痰	
		小林	80 歳代	その他の結核 (結核性リンパ節炎)	頸部リンパ節腫大	
		日向	40 歳代	無症状病原体保有者	—	
		中央	50 歳代	無症状病原体保有者	—	
3類	腸管出血性 大腸菌感染症	宮崎市	2 歳	無症状病原体保有者	—	原因菌: O103、VT1 産生
			2 歳	無症状病原体保有者	—	原因菌: O103、VT1 産生
			2 歳	無症状病原体保有者	—	原因菌: O103、VT1 産生
			20 歳代	無症状病原体保有者	—	原因菌: O103、VT1 産生
4類	日本紅斑熱	宮崎市	70 歳代	患者	発熱、刺し口、発しん、DIC、 肝機能異常	

■ 全国第 33 週の発生動向

定点医療機関あたりの患者報告総数は 8.8 で、前週比 78% と減少した。今週増加した主な疾患はインフルエンザで、減少した主な疾患はヘルパンギーナと手足口病であった。

インフルエンザの報告数は1,155人(0.25)で、前週比114%と増加した。沖縄県(17.7)からの報告が多く、年齢別では5歳以下が全体の17%、6～9歳が7%、10～14歳が7%、15～19歳が6%、20歳代から50歳代が47%、60歳以上が16%であった。

□ 全数把握対象疾患（全国第33週）

1類感染症	報告なし					
2類感染症	結核	357例				
3類感染症	細菌性赤痢	4例	腸管出血性大腸菌感染症	238例	腸チフス	2例
4類感染症	E型肝炎	1例	A型肝炎	3例	デング熱	7例
	日本紅斑熱	7例	ライム病	1例	レジオネラ症	12例
5類感染症	アメーバ赤痢	8例	ウイルス性肝炎	4例	急性脳炎	3例
	クロイツフェルト・ヤコブ病	1例	後天性免疫不全症候群	14例	ジアルジア症	2例
	梅毒	8例	破傷風	1例	バンコマイシン耐性腸球菌感染症	3例
	風しん	88例	麻しん	6例		

*腸管出血性大腸菌感染症：北海道(93例)、長野県(43例)からの報告が多い。

*風しん：大阪府(21例)、東京都(18例)、神奈川県(15例)からの報告が多い。

宮崎県 感染症情報

(72定点医療機関)

2012年 第34週(08月20日～08月26日)

疾病名		第33週	第34週	宮崎市	都城	延岡	日南	小林	高鍋	高千穂	日向	中央
インフルエンザ	報告数	6	1	1								
	定点あたり	0.10	0.02	0.06	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
RSウイルス 感染症	報告数	30	68	21	3	21			2		21	
	定点あたり	0.83	1.89	2.10	0.50	5.25	0.00	0.00	0.50	0.00	5.25	0.00
咽頭結膜熱	報告数	19	27	5	1	11	7		1		2	
	定点あたり	0.53	0.75	0.50	0.17	2.75	2.33	0.00	0.25	0.00	0.50	0.00
A群溶血性 レンサ球菌咽頭炎	報告数	46	52	11	5	23	7	1	4		1	
	定点あたり	1.28	1.44	1.10	0.83	5.75	2.33	0.33	1.00	0.00	0.25	0.00
感染性胃腸炎	報告数	179	201	36	31	33	23	35	14	3	20	6
	定点あたり	4.97	5.58	3.60	5.17	8.25	7.67	11.67	3.50	3.00	5.00	6.00
水痘	報告数	27	22	7	4	1		3	3		4	
	定点あたり	0.75	0.61	0.70	0.67	0.25	0.00	1.00	0.75	0.00	1.00	0.00
手足口病	報告数	76	88	4	15	21	4	11			33	
	定点あたり	2.11	2.44	0.40	2.50	5.25	1.33	3.67	0.00	0.00	8.25	0.00
伝染性紅斑	報告数		1					1				
	定点あたり	0.00	0.03	0.00	0.00	0.00	0.00	0.33	0.00	0.00	0.00	0.00
突発性発しん	報告数	28	50	22	6	6	2	7	4		2	1
	定点あたり	0.78	1.39	2.20	1.00	1.50	0.67	2.33	1.00	0.00	0.50	1.00
百日咳	報告数											
	定点あたり	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
ヘルパンギーナ	報告数	118	105	21	10	37	7		3	2	23	2
	定点あたり	3.28	2.92	2.10	1.67	9.25	2.33	0.00	0.75	2.00	5.75	2.00
流行性耳下腺炎	報告数	33	36	6	25	1		1	1	1	1	
	定点あたり	0.92	1.00	0.60	4.17	0.25	0.00	0.33	0.25	1.00	0.25	0.00
急性出血性結膜炎	報告数											
	定点あたり	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00						
流行性角結膜炎	報告数	7	13	4	1	8						
	定点あたり	1.17	2.17	1.33	0.50	8.00						
細菌性髄膜炎	報告数											
	定点あたり	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00		0.00	
無菌性髄膜炎	報告数		1		1							
	定点あたり	0.00	0.14	0.00	1.00	0.00	0.00	0.00	0.00		0.00	
マイコプラズマ肺炎	報告数	2	1						1			
	定点あたり	0.29	0.14	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	1.00		0.00	
クラミジア肺炎	報告数											
	定点あたり	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00		0.00	

インフルエンザ定点:59、小児科定点:36(インフルエンザ定点を兼ねる)、眼科定点:6、基幹定点:7

上段:報告数
下段:定点当り報告数

●全数把握対象疾患累積報告数(2012年第1週～34週)

2類感染症	結核	160例(8)			
3類感染症	腸管出血性大腸菌感染症	45例(4)			
4類感染症	A型肝炎	2例	つつが虫病	13例	デング熱
	日本紅斑熱	7例(1)	レジオネラ症	4例	
5類感染症	アメーバ赤痢	1例	ウイルス性肝炎	2例	急性脳炎
	劇症型溶血性レンサ球菌感染症	2例	後天性免疫不全症候群	2例	梅毒
	破傷風	2例			

()内は今週届出分、再掲